

Cisco Start Wireless

Cisco Aironet 1832/1852 クイックスタートガイド

2016年3月14日
第1.0版



www.networld.co.jp

株式会社ネットワーク



Networld



Cisco Start

Cisco Aironet 1832/1852 クイックスタートガイド



改訂履歴

版番号	改訂日	改訂者	改訂内容
1.0	2016年3月14日	ネットワーク	● 新規
			●
			●
			●



Cisco Start

Cisco Aironet 1832/1852 クイックスタートガイド



免責事項

- 本書のご利用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。本書に記載する情報については、株式会社ネットワーク（以下 弊社）が慎重に作成および管理いたしますが、弊社がすべての情報の正確性および完全性を保証するものではありません。
- 弊社は、お客様が本書からご入手された情報により発生したあらゆる損害に関して、一切の責任を負いません。また、本書および本書にリンクが設定されている他の情報元から取得された各種情報のご利用によって生じたあらゆる損害に関しても、一切の責任を負いません。
- 弊社は、本書に記載する内容の全部または一部を、お客様への事前の告知なしに変更または廃止する場合がございます。なお、弊社が本書を更新することをお約束するものではありません。



表記規則

表記	表記の意味
「」 (括弧記号)	キー、テキストボックス、ラジオボタンなどのオブジェクト
bold (ボールド文字)	入力または選択するシステム定義値
<i><italic></i> (イタリック文字)	入力または選択するユーザー定義値
□ (囲み線)	入力または選択するオブジェクト
"" (二重引用符記号)	表示されるメッセージ
■ (蛍光マーカー)	確認するメッセージ

表記の例)

(1) 「Exec」ラジオボタンを選択します。

(2) テキストボックスに以下のコマンドを入力します。

copy running-config <file name>

(3) 「コマンドを実行」ボタンをクリックします。正常に実行されれば、画面に「[OK]」が表示されます。

Destination filename [startup-config]?

Building configuration...

[OK]

CLIによる設定

CLI機能はルータのコマンドプロンプトで実行可能な設定や、全てのIOS CLIコマンドを入力できます

1 Exec
 Configure

2 copy running-config startup-config

3 コマンドを実行 クリア

Destination filename [startup-config]?
 Building configuration...
 [OK]



目次

1. はじめに.....	1
1.1 対象機器.....	1
2. 機器について.....	2
2.1 パッケージの内容.....	2
2.2 機器の概観.....	3
2.1 電源接続.....	4
2.1.1 802.3at PoE+対応スイッチ給電.....	5
2.1.2 パワーインジェクタ給電.....	5
2.1.3 ローカル電源.....	6
3. システム構成.....	7
3.1 使用した機材.....	8
3.2 本書での設定項目.....	8
3.3 Mobility Express ワイヤレスコントローラの動作について.....	10
4. Mobility Express ワイヤレスコントローラの初期設定.....	13
4.1 セットアップウィザード.....	13
4.2 無線 LAN 確認と Mobility Express ワイヤレスコントローラへのログイン.....	21
4.3 無線 LAN アクセスポイントのホスト名とロケーション情報の設定.....	25
5. Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントの追加.....	27
5.1 TFTP サーバの準備.....	27
5.2 無線 LAN アクセスポイントの接続とホスト名・ロケーション情報登録.....	30
6. 集中管理型無線 LAN アクセスポイントの追加.....	32
6.1 TFTP サーバの準備.....	32
6.2 無線 LAN アクセスポイントの接続とホスト名・ロケーション情報登録.....	32
7. Mobility Express ワイヤレスコントローラ設定変更.....	35
7.1 Mobility Express ワイヤレスコントローラへのログインユーザーのパスワード変更.....	35
7.2 無線 LAN Pre Shared key の変更.....	36



1. はじめに

本書は Cisco Aironet 1832 または Cisco Aironet 1852 の Mobility Express ワイヤレスコントローラを使用するにあたって、機器の基本情報および初期設定について記載しています。

1.1 対象機器

本書で対象としている機器は以下になります。

型番の最後がCで終わらないモデル(集中管理モデル)は、Mobility Express ワイヤレスコントローラがインストールされていない為、Mobility Express への切り替えを別途行う必要があります。

表 1 本書の対象機器

AIR-AP1832I-Q-K9C	AIR-AP1832I-Q-K9	AIR-A1852I-Q-K9C
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
AIR-AP-1852E-Q-K9C	AIR-AP1852I-Q-K9	AIR-AP1852E-Q-K9
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



Cisco Start

Cisco Aironet 1832/1852 クイックスタートガイド



2. 機器について

2.1 パッケージの内容

この節では、製品に同梱されている内容物について説明します。ライセンスを購入またはバンドル製品を購入した場合は関連書類が追加されますが、ここでは説明は省略します。また、この内容は変更される場合があるため、ご注意ください。

AIR-AP1852I-Q-K9 のパッケージには以下が同梱されています。

- Cisco Aironet 1852I 本体 (AIR-AP1852I-Q-K9C)
- 薄型ブラケット(AIR-AP-BRACKET-1)
- 天井グリッドクリップ 埋め込み型(AIR-AP-T-RAIL-R)

製品に電源が付属していません。802.3at PoE+給電スイッチ、パワーインジェクタ(AIR-PWRINJ4=¹⁾、ローカル電源装置(AIR-PWR-B=)のいずれかから受電する必要があります。

¹ Cisco Aironet 1832iを使用する場合は、AIR-PWRINJ5=を使用します。



2.2 機器の概観

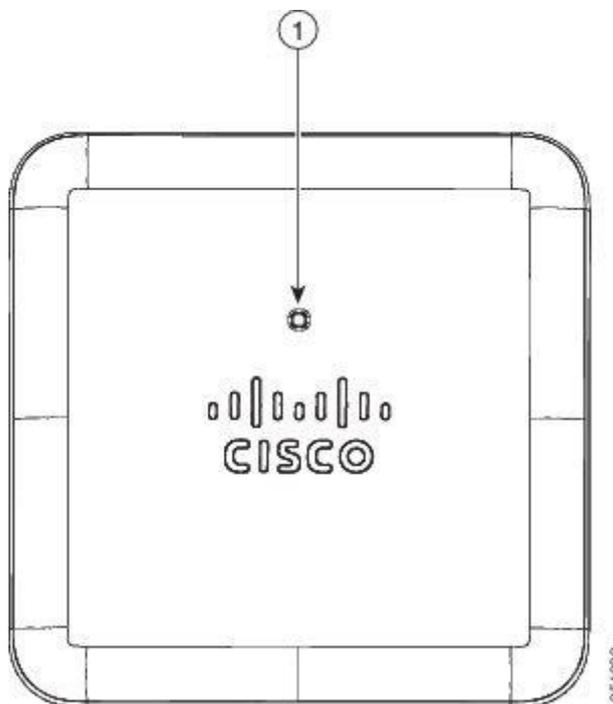


図 1 無線 LAN アクセスポイントの LED インジケータ - Cisco Aironet 1852i

表 2 LED インジケータについて

① LED インジケータ	<p>機器の状態を以下のように示します。</p> <p>緑点滅：通常動作時（ワイヤレスクライアント未接続）</p> <p>緑点灯：通常動作時（ワイヤレスクライアント接続時）</p> <p>オレンジ点滅：ソフトウェアのアップグレード時</p> <p>緑、赤、オレンジと色の変化(遅)：検出/接続プロセス中</p> <p>赤、緑、オレンジと色の変化(速)：アクセスポイントの位置コマンドの呼び出し</p>
--------------	--

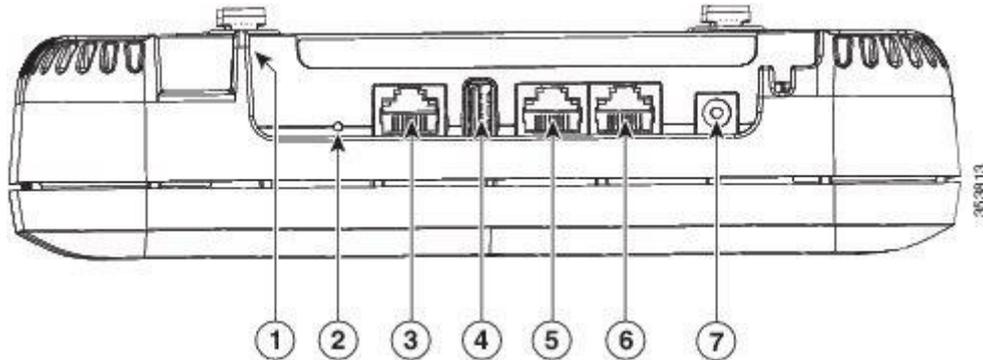


図 2 無線 LAN アクセスポイント ポートとコネクタ - Cisco Aironet 1852i

表 3 各部位について

①	無線 LAN アクセスポイントとブランケットの南京錠施錠用セキュリティスロット
②	モードボタン
③	コンソールポート
④	USB2.0 ポート
⑤	イーサネットポート(AUX) [1832i は未実装]
⑥	イーサネットポート(PoE 受電)
⑦	DC 電源接続ポート

2.1 電源接続

この節では、電源の供給方法について説明します。

3 通りの電源供給方法が記載していますが、いずれか 1 つの方法を採用して使用します。



2.1.1 802.3at PoE+対応スイッチ給電

802.3at PoE+規格に準拠したイーサネットスイッチ(Cisco Small Business 300 など)から受電します。

802.3at PoE+対応のイーサネットポートと Cisco Aironet 1832/1852 のイーサネットポート(PoE 受電)を Category 5e の LAN ケーブルで直接接続し、電源を供給します。LAN ケーブルをつなぐことで電源を入れます。

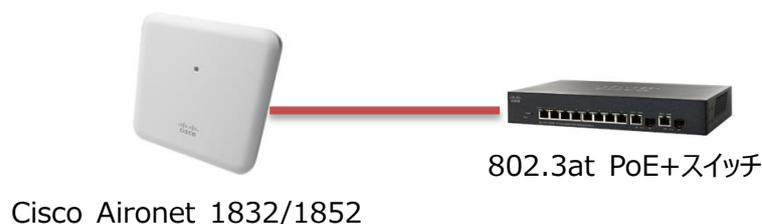


図 3 802.3at PoE+対応スイッチ給電

スイッチで 802.3af PoE/802.3at PoE+ PD(受電機器)を複数使用する場合は、全ての装置に十分な給電が可能なスイッチ構成で使用してください。

2.1.2 パワーインジェクタ給電

Cisco Aironet パワーインジェクタ (AIR-PWRINJ4=/AIR-PWRINJ5=)から受電します。

イーサネットスイッチのポートとパワーインジェクタの SWITCH ポートを Category 5e の LAN ケーブルで接続します。パワーインジェクタの AP ポートと Cisco Aironet 1832/1852 のイーサネットポート(PoE 受電)を Category 5e の LAN ケーブルで直接接続し、電源を供給します。LAN ケーブルをつなぐことで電源を入れます。

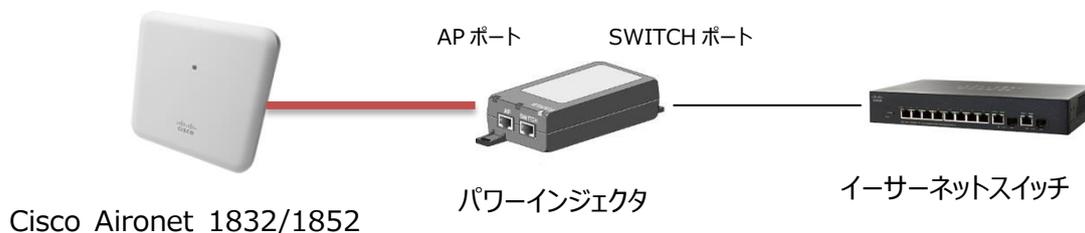


図 4 パワーインジェクタ給電



2.1.3 ローカル電源

ローカル電源装置(AIR-PWR-C=)から受電します。

ローカル電源装置を DC 電源接続ポートに接続して電源を入れます。

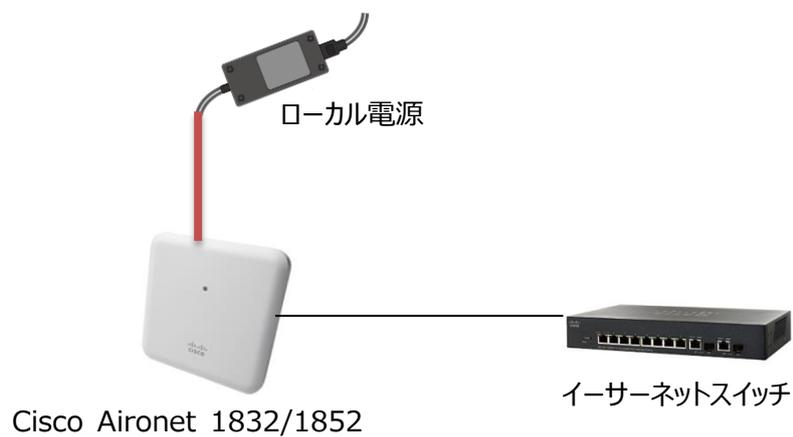


図 5 ローカル電源接続



3. システム構成

本書での初期設定手順は、以下のシステム構成に基づいて行われます。

Mobility Express ワイヤレスコントローラは、Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントの内部で動作しています。複数台の無線 LAN アクセスポイントが存在する場合、代表となる 1 台のみで動作します。

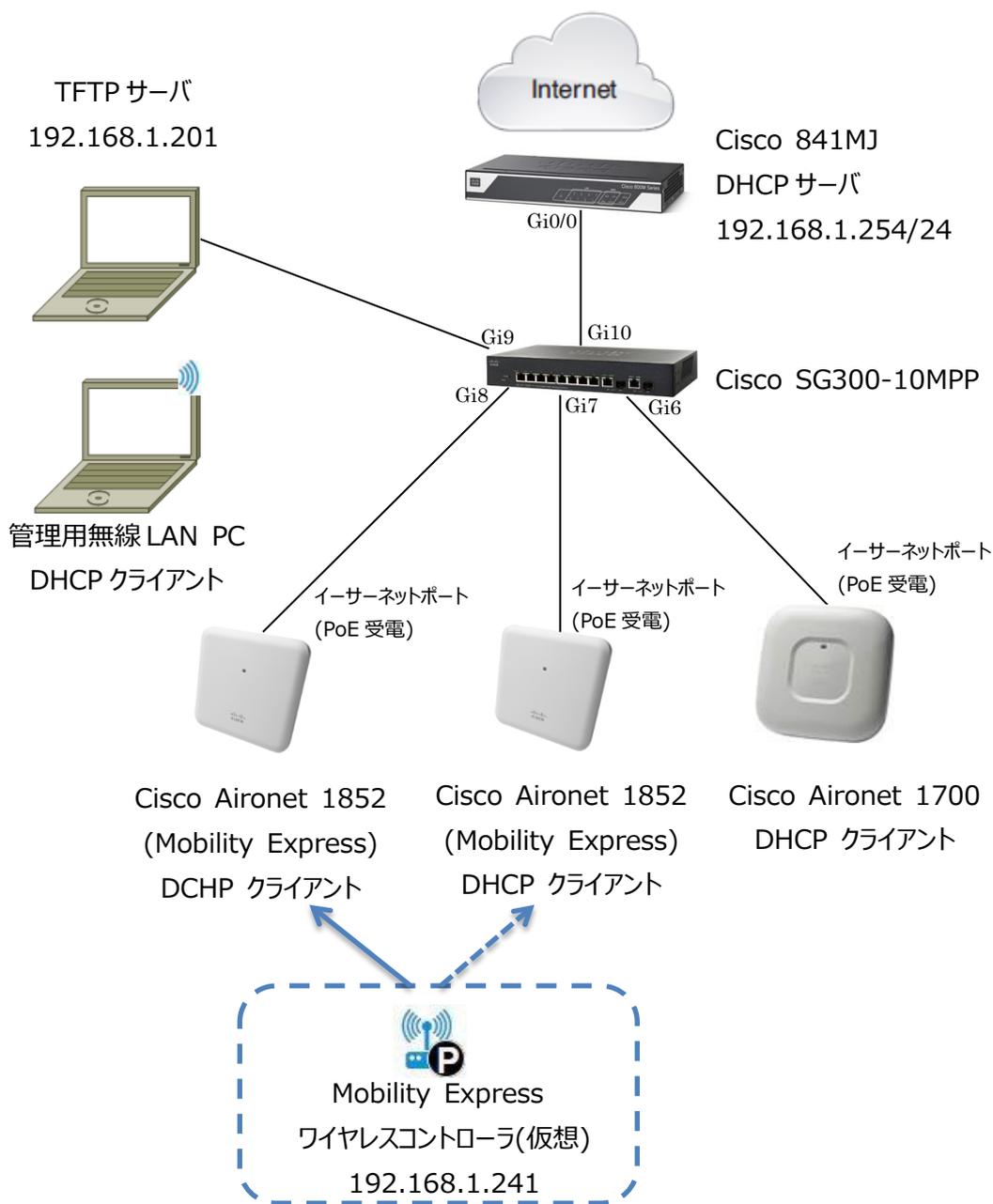


図 6 システム構成図



3.1 使用した機材

本書で使用した機材は、以下のとおりです。

表 4 本書で使用した機材

機器	製品番号	備考
Cisco Aironet 1850 シリーズ	AIR-AP-1852I-Q-K9	Version: 8.2 Mobility Express
Cisco Aironet 1850 シリーズ	AIR-AP-1852I-Q-K9	Version: 8.2 Mobility Express
Cisco Aironet 1700 シリーズ	AIR-CAP1702I-Q-K9	Version: 15.3(3)JC 集中管理モード
Cisco 841 MJ	C841M-4X-JAIS/K9	Version: 15.5(3)M インターネット接続設定済み 内部 DHCP サーバ設定済み
TFTP サーバ	Windows 7 Pro x64	TFTP サーバ(tftpd32)
管理用無線 LAN PC	Windows7 Pro x64	Web ブラウザ: Internet Explorer 11

3.2 本書での設定項目

本書を利用して設定を行う項目は、以下のとおりです。

表 5 本書の設定項目と値

設定項目	設定値	備考
Mobility Express ワイヤレスコントローラ WEB GUI ログイン ユーザー名	nwuser	Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI にアクセスする為のユーザー名です。 任意に変更して使用します。
Mobility Express ワイヤレスコントローラ WEB GUI ログイン パスワード	(非表示)	ワイヤレスコントローラの WEB GUI に]アクセスする 為のパスワードです。



Mobility Express ワイヤレスコントローラ ホスト名	cme001	Mobility Express ワイヤレスコントローラを 識別する名称です。 任意に変更して使用します。
国識別情報	Japan 4(Q) (J4)	無線 LAN アクセスポイントに設定された国の情報 を指定します。 各国の法律に適合した無線を使用するために正 しい情報を入力する必要があります。
日時とタイムゾーン	Tokyo	日時の修正とタイムゾーンを設定します。
Mobility Express ワイヤレスコントローラ IPv4 アドレス	192.168.1.251	Mobility Express ワイヤレスコントローラの IP アドレスです。
Mobility Express ワイヤレスコントローラ IPv4 サブネットマスク	255.255.255.0	Mobility Express ワイヤレスコントローラのサブ ネットマスクです。
Mobility Express ワイヤレスコントローラ IPv4 ゲートウェイ	192.168.1.254	Mobility Express ワイヤレスコントローラの出尾 フォルトゲートウェイです。
SSID 名	nwssid	無線 LAN を識別する為のネットワーク名です。 任意の名称に変更します。
無線 LAN セキュリティ	WPA2 Personal	無線 LAN を安全に利用していただく為の認証・ 暗号化方式です。
Pre-shard-key	(非表示)	無線 LAN に接続する為のパスワードです。
TFTP サーバ IP アドレス	192.168.1.201	TFTP サーバの IP アドレスです。
TFTP サーバ ファームウェアのフォルダ 名	AIR-AP1850-K9- ME-8-2-100-0/	TFTP サーバに保存してある Mobility Express 対応のファームウェア保存フォルダ名です。
無線 LAN アクセスポイン ト#1 ホスト名	ap1850_01	無線 LAN アクセスポイント(Cisco Aironet 1852i 1 台目)のホスト名です。 任意に変更して使用します。
無線 LAN アクセスポイン ト#1 設置場所情報	Networld HQ 6F East	無線 LAN アクセスポイント(Cisco Aironet 1852i 1 台目)の設置場所です。 任意に変更して使用します。
無線 LAN アクセスポイン ト#2 ホスト名	ap1850_02	無線 LAN アクセスポイント(Cisco Aironet 1852i 2 台目)のホスト名です。 任意に変更して使用します。



無線 LAN アクセスポイント#2	Networkworld HQ 6F West	無線 LAN アクセスポイント(Cisco Aironet 1852i 2 台目)の設置場所です。任意に変更して使用します。
無線 LAN アクセスポイント#3	ap1700_03	無線 LAN アクセスポイント(Cisco Aironet 1700)のホスト名です。任意に変更して使用します。
無線 LAN アクセスポイント#3	NW HQ 7F East	無線 LAN アクセスポイント(Cisco Aironet 1700)の設置場所です。任意に変更して使用します。

3.3 Mobility Express ワイヤレスコントローラの動作について

Mobility Express ワイヤレスコントローラは、Mobility Express が有効な状態で動作している無線 LAN アクセスポイント上で動作します。複数台の Mobility Express が有効な無線 LAN アクセスポイントが存在する場合、一番初めに起動した無線 LAN アクセスポイント上でのみ Mobility Express ワイヤレスコントローラが有効になります。Mobility Express ワイヤレスコントローラが有効になった無線 LAN アクセスポイントをマスター AP と呼びます。

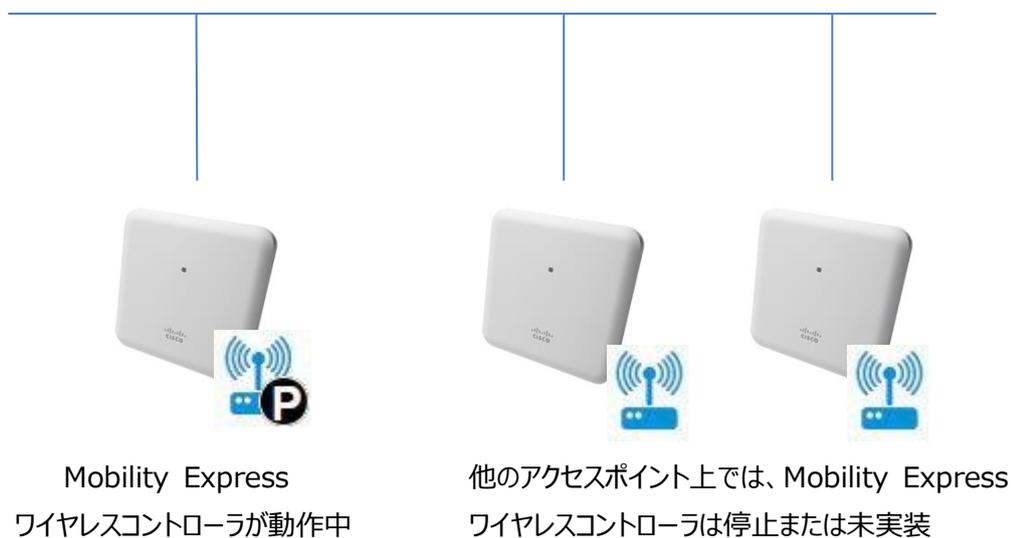


図 7 Mobility Express マスター AP について



Mobility Express ワイヤレスコントローラ上で設定は常にマスターAP から他の Mobility Express が有効な無線 LAN アクセスポイント上の Mobility Express ワイヤレスコントローラのコンフィグレーションとして同期しています。

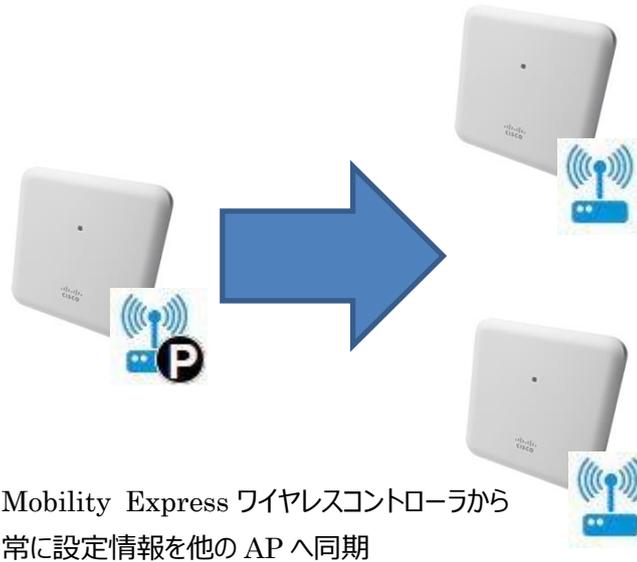


図 8 Mobility Express ワイヤレスコントローラの設定情報同期

マスターAP が停止した場合、他の Mobility Express が有効な無線 LAN アクセスポイントのうち一台が Mobility Express のマスターAP にかわります。

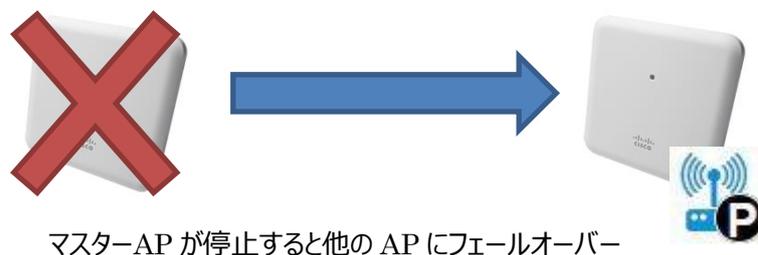


図 9 Mobility Express ワイヤレスコントローラのフェールオーバー



Cisco Start

Cisco Aironet 1832/1852 クイックスタートガイド



新マスターAPの選出基準は、以下の順です。

- CLI の [config ap next-preferred-master] コマンドで指定した次のマスター AP 候補 (1 回のみ有効)
- 無線 LAN クライアントの接続数が一番少ないアクセスポイント
- 無線 LAN クライアント数の最小の値が同一であれば、MAC アドレスの値が一番小さいアクセスポイント



4. Mobility Express ワイヤレスコントローラの初期設定

本章では、初期状態の Cisco Aironet 1832/1852 アクセスポイントの Mobility Express モデルに対して基本的な設定を行う方法について説明します。

4.1 セットアップウィザード

この節では、1 台目の Cisco Aironet 1832/1852 アクセスポイントに対してセットアップウィザードを利用して、初期設定を行います。

この作業中は 2 台目以降の無線 LAN アクセスポイントの電源は必ず OFF にして行います。

(1) Cisco Aironet 1832/1852 アクセスポイントの電源を入れます。

(2) 管理用無線 LAN PC の Windows のタスクバーの通知領域のネットワークアイコンを左クリックして、SSID 一覧を表示し「CiscoAirProvision」を選択します。



図 10 Windows 7 無線接続画面



(3) セキュリティキーを聞かれたら、「password」と入力して、「OK」を押します。

※ 管理用無線 LAN PC にセキュリティキーを記録済みの場合はこの表示はありません。

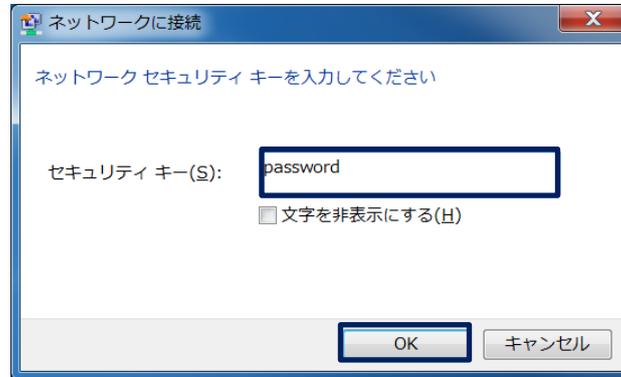


図 11 Windows 7 無線接続画面

(4) 管理用 PC でブラウザを起動し、アドレスバーに「<http://192.168.1.1>」と入力します。



Cisco Start

Cisco Aironet 1832/1852 クイックスタートガイド



(5) Mobility Express ワイヤレスコントローラの管理画面へアクセスする為のユーザ名とパスワードを入力し「Start」を押します。

※ パスワードは同じものを 2 回入力します。

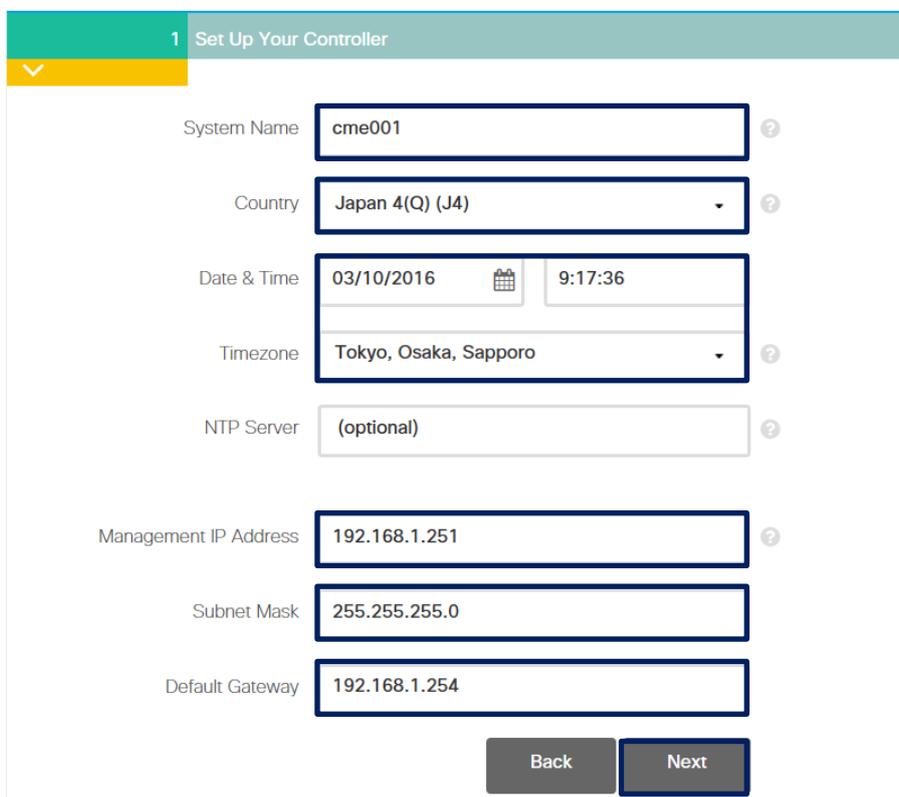
※ パスワードは、6 文字以上で大文字、小文字、それ以外の文字をそれぞれ 1 文字以上含む必要があります。

The screenshot shows the initial setup wizard for the Cisco Aironet 1850 Series Mobility Express. The background is a solid blue color. At the top center, the Cisco logo is displayed. Below the logo is a small, glowing blue globe icon. The main heading reads "Cisco Aironet 1850 Series Mobility Express". Below this, a message says "Welcome! Please start by creating an admin account." There are three input fields: the first contains the username "nwuser", the second and third are masked with dots. A "Start" button is located at the bottom of the form.

図 12 初期設定ウィザード — ログインユーザー設定



- (6) 「System Name」に Mobility Express ワイヤレスコントローラのシステム名(ホスト名)を入力します。
- (7) 「Country」を Japan 4(Q) (J4)に変更します。J4以外に設定すると無線LANが動作しません。
- (8) 「Date & Time」が現在の時刻になっていることを確認し、「Timezone」が「Tokyo,Osaka,S apporo」になっていることを確認します。
- (9) 「Management IP Address」に Mobility Express ワイヤレスコントローラの IP アドレスを設定します。
- (10) 「Subnet Mask」にサブネットマスクを設定します。
- (11) 「Default Gateway」にデフォルトゲートウェイアドレスを設定します。
- (12) 「Next」を押します。



1 Set Up Your Controller

System Name

Country

Date & Time

Timezone

NTP Server

Management IP Address

Subnet Mask

Default Gateway

図 13 初期設定ウィザード — ワイヤレスコントローラ設定

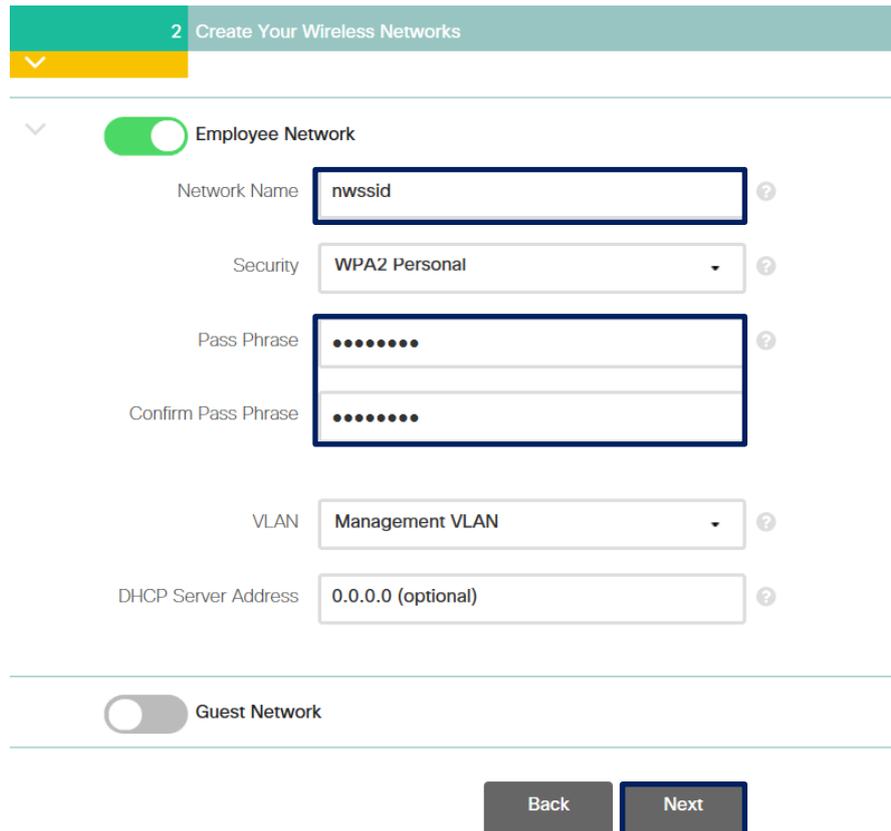


(13) 「Network Name」に SSID 名を入力します。

(14) 「Pass Phrase」に、8 文字以上、63 文字以下の Pre-Shared-key(無線接続用のパスワード)を入力します。

※ Pass Phrase は同じものを 2 回入力します。

(15) 他の設定は変更せずに「Next」を押します。



2 Create Your Wireless Networks

Employee Network

Network Name

Security

Pass Phrase

Confirm Pass Phrase

VLAN

DHCP Server Address

Guest Network

Back Next

図 14 初期設定ウィザード — 無線 LAN 設定



Cisco Start

Cisco Aironet 1832/1852 クイックスタートガイド



(16) 設定を変更せずに「Next」をクリックします。

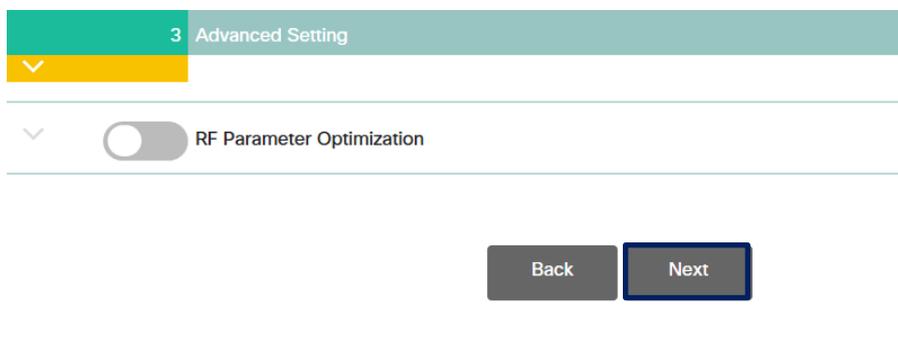


図 15 初期設定ウィザード — 拡張設定



(17) 「Apply」を押します。

1 Controller Settings	
Username	nwuser
System Name	cme001
Country	Japan 4(Q) (J4)
Date & Time	03/10/2016 9:44:35
Timezone	Tokyo, Osaka, Sapporo
NTP Server	-
Management IP Address	192.168.1.251
Management IP Subnet	255.255.255.0
Management IP Gateway	192.168.1.254
2 Wireless Network Settings	
<input checked="" type="checkbox"/>	Employee Network
Network Name	nwssid
Security	WPA2 Personal
Pass Phrase:	*****
Employee VLAN	Management VLAN
DHCP Server Address	-
<input type="checkbox"/>	Guest Network
3 Advanced Settings	
<input type="checkbox"/>	RF Parameter Optimization

図 16 初期設定ウィザード — 確認画面



(18) 確認メッセージが表示されたら、「OK」を押します。設定が自動的に保存されます。

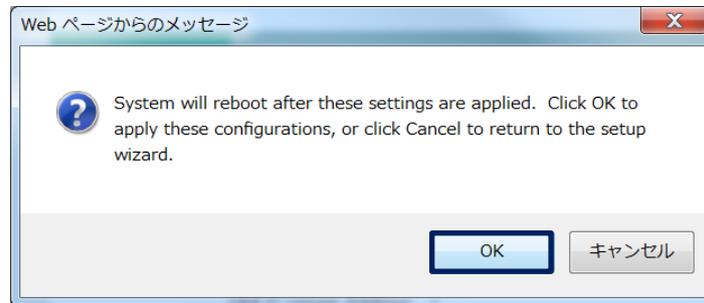


図 17 確認メッセージ

(19) 「The controller has been fully configured and will now restart」と表示されたら、無線 LAN アクセスポイントが再起動します。Cisco Aironet 1832/1852 の LED インジケータが緑色点滅に変わるまで待ちます。

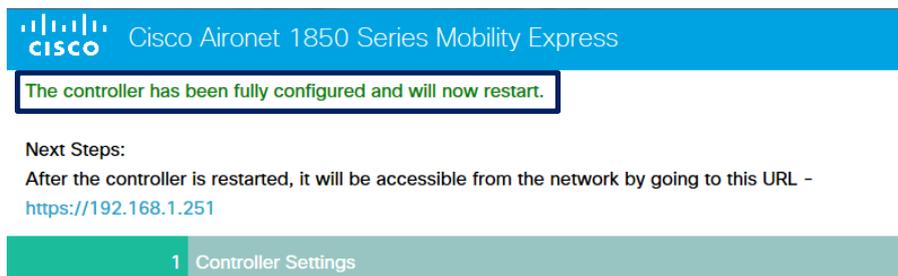


図 18 初期設定ウィザード終了画面



4.2 無線 LAN 確認と Mobility Express ワイヤレスコントローラへのログイン

本節では、無線 LAN に接続を行い Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI 画面へのアクセス方法を説明します。

(1) 管理用無線 LAN PC の Windows のタスクバーの通知領域のネットワークアイコンを左クリックして、SSID 一覧を表示します。Mobility Express ワイヤレスコントローラに設定した SSID を選択します。

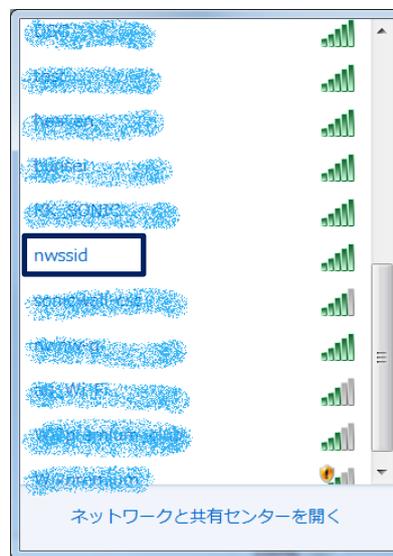


図 19 Windows 7 無線接続画面



(2) セキュリティーキーを聞かれたら、Mobility Express ワイヤレスコントローラに設定した Pre-share key を入力して、「OK」を押します。

※ 管理用無線 LAN PC にセキュリティキーを記録済みの場合はこの表示はありません。

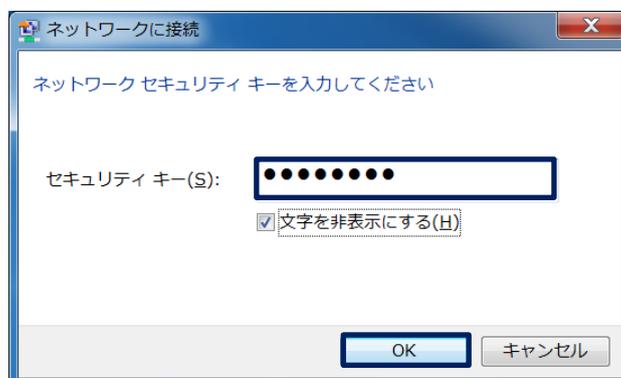


図 20 Windows 7 無線接続画面

(3) Web ブラウザを起動し、セットアップウィザードで設定したワイヤレスコントローラの IP アドレスを「https://」に続きアドレスバーに入力します。

(4) Web ブラウザの証明書エラー画面が表示されることがありますが、「閲覧を続行する」を押します。

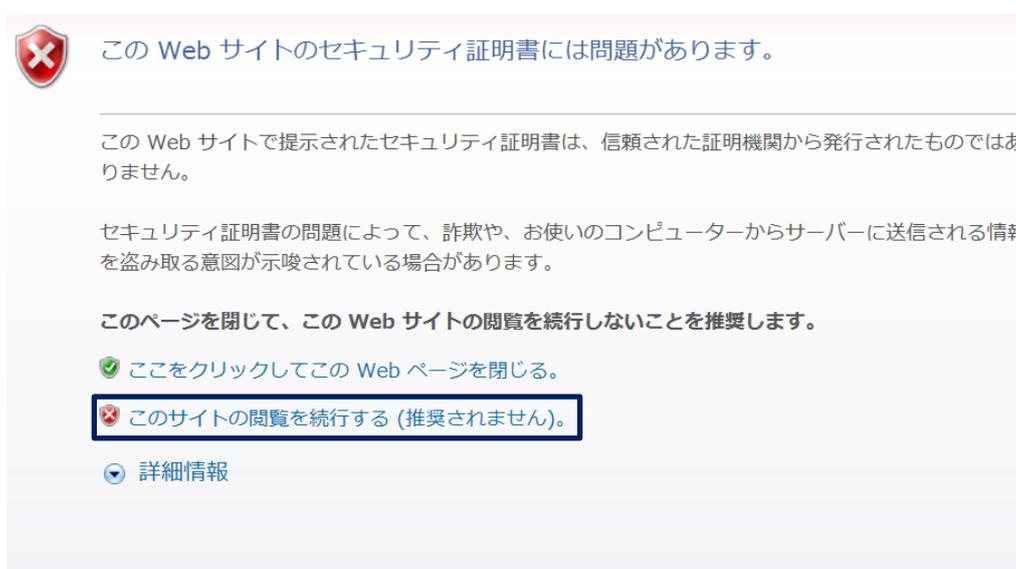


図 21 Internet Explorer 11 証明書エラー画面



(5) 「Login」を押します。

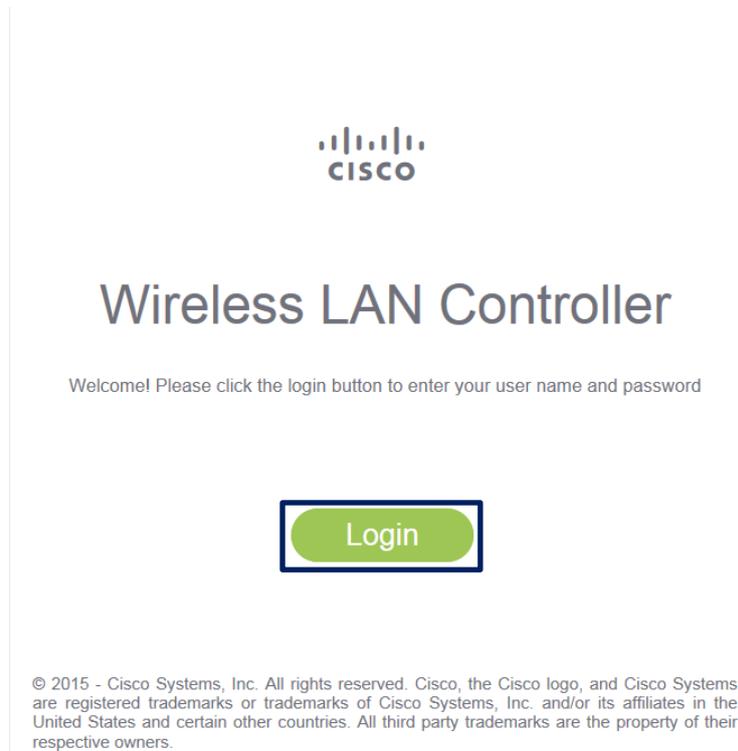


図 22 WEB GUI ログイン画面

(6) 初期設定ウィザードで設定したユーザー名とパスワードを入力し、「OK」を押します。ログインが成功すると Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI 画面が表示されます。



図 23 ユーザー名・パスワード入力画面



Mobility Express ワイヤレスコントローラ WEB GUI 画面構成について説明します。

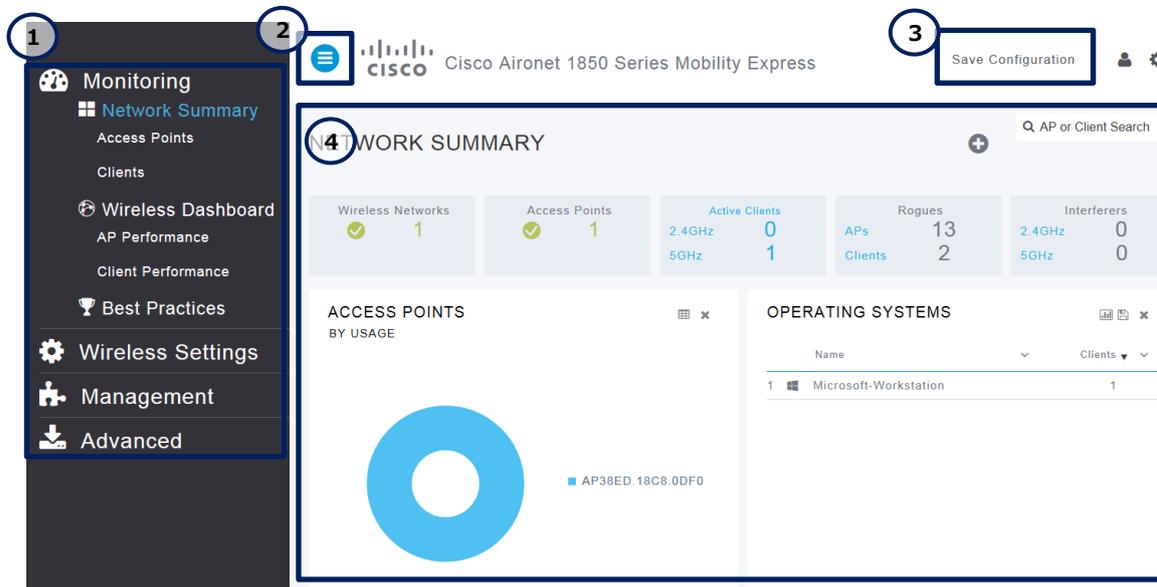


図 24 Mobility Express ワイヤレスコントローラ WEB GUI

表 6 Mobility Express ワイヤレスコントローラ WEB GUI 画面説明

①	画面切り替えメニュー	メイン画面を切り替える為のメニューです。
②	画面切り替えメニュー表示・非表示切り替えボタン	画面切り替えメニューの表示・非表示を切り替えます。
③	コンフィグレーション保存ボタン	設定の変更内容を保存するときに押します。 ※ 確認メッセージが表示され、「OK」を押すと保存が開始され、「Configuration saved successfully」と表示されたら保存が完了します。
④	メイン画面	状態表示や設定内容を表示する部分です。



4.3 無線 LAN アクセスポイントのホスト名とロケーション情報の設定

この節では、1 台目の無線 LAN アクセスポイントのホスト名とロケーション情報を設定します。

※ この情報は、無線 LAN アクセスポイントに自動的に保存する為、「Save Configuration」を押す必要はありません。

(1) Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Wireless Settings」=>「Access Point」に切り替えます。

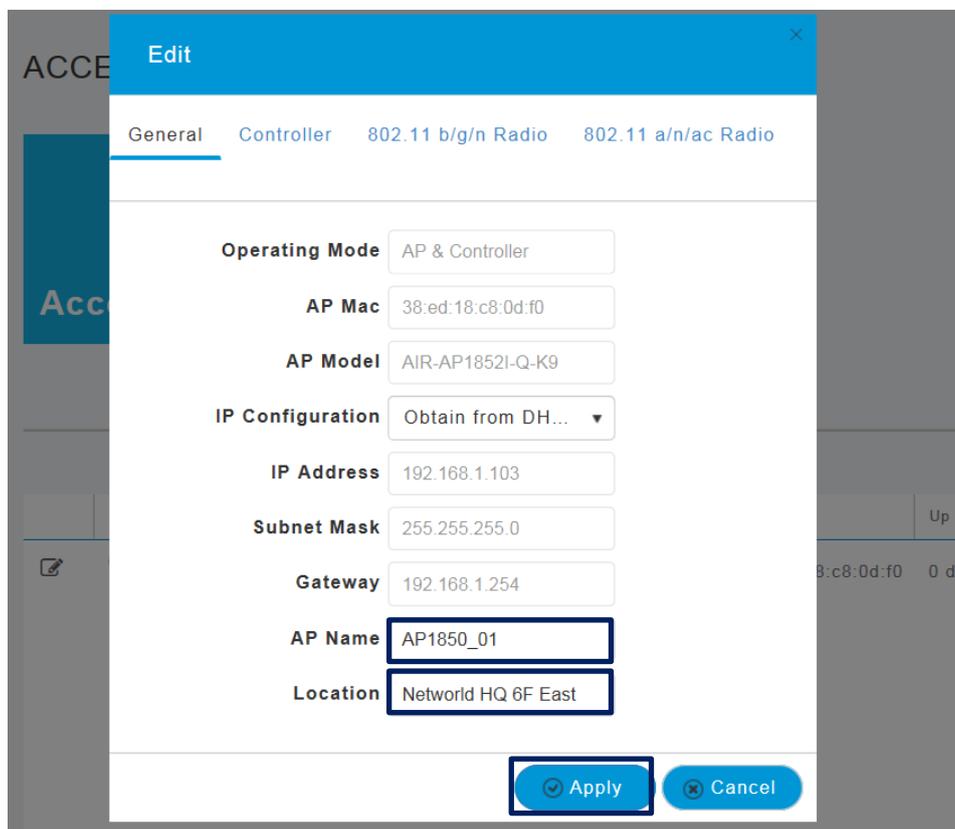
(2) P マークが付いたアクセスポイントの  を押します。

	Manage	Location	Name	IP Address	AP Mac	U
		default location	AP38ED.18C8...	192.168.1.103	38:ed:18:c8:0d:f0	0

図 25 アクセスポイント設定画面



- (3) 「AP Name」に無線 LAN アクセスポイントのホスト名を入力します。
- (4) 「Location」に無線 LAN アクセスポイントの設置場所を入力します。
- (5) 「Apply」を押します。



The screenshot shows the 'Edit' configuration window for an access point. The 'General' tab is active. The configuration fields are as follows:

Field	Value
Operating Mode	AP & Controller
AP Mac	38:ed:18:c8:0d:f0
AP Model	AIR-AP1852I-Q-K9
IP Configuration	Obtain from DHCP
IP Address	192.168.1.103
Subnet Mask	255.255.255.0
Gateway	192.168.1.254
AP Name	AP1850_01
Location	Networkworld HQ 6F East

At the bottom right, there are two buttons: 'Apply' and 'Cancel'. The 'Apply' button is highlighted with a red box.

図 26 アクセスポイント個別設定画面



5. Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントの追加

本章では Mobility Express ワイヤレスコントローラ機能が有効になっている初期状態の無線 LAN アクセスポイントを追加する手順を記載します。

5.1 TFTP サーバの準備

本節では、初期状態の Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントを、稼働中の Mobility Express ワイヤレスコントローラとバージョンに変更する為に必要な作業を説明します。

- ※ 同一のバージョンの Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントを追加する場合はこの作業は必要ありません。

(1) Cisco.com の Download Software から、Mobility Express の software の update イメージを TFTP サーバにダウンロードします。

- ※ ダウンロードには保守契約が必要です。

- ※ zip 形式のファイルをダウンロードします。



The screenshot shows the Cisco.com 'Download Software' page for 'Aironet 1850i Access Points'. The page displays the release '8.2.100.0' with a table of file information. The table lists two files: 'Cisco 1850 Series Mobility Express Release 8.2 Software, to be used for conversion from Lightweight Access Points only.' (31.70 MB) and 'Cisco 1850 Series Mobility Express Release 8.2 Software, Access Point image bundle, to be used for software update and/or supported access points images.' (144.29 MB). The second file is highlighted with a red box, and its 'Download' button is also highlighted.

File Information	Release Date	Size	
Cisco 1850 Series Mobility Express Release 8.2 Software, to be used for conversion from Lightweight Access Points only. AIR-AP1850-K9-8.2.100.0.tar	16-DEC-2015	31.70 MB	Download Add to cart
Cisco 1850 Series Mobility Express Release 8.2 Software, Access Point image bundle, to be used for software update and/or supported access points images. AIR-AP1850-K9-ME-8.2-100.0.zip	16-DEC-2015	144.29 MB	Download Add to cart

図 27 Cisco.com ソフトウェアダウンロード画面



(2) TFTP サーバの Root にフォルダを作成し、その中に update イメージ(zip)を解凍します。

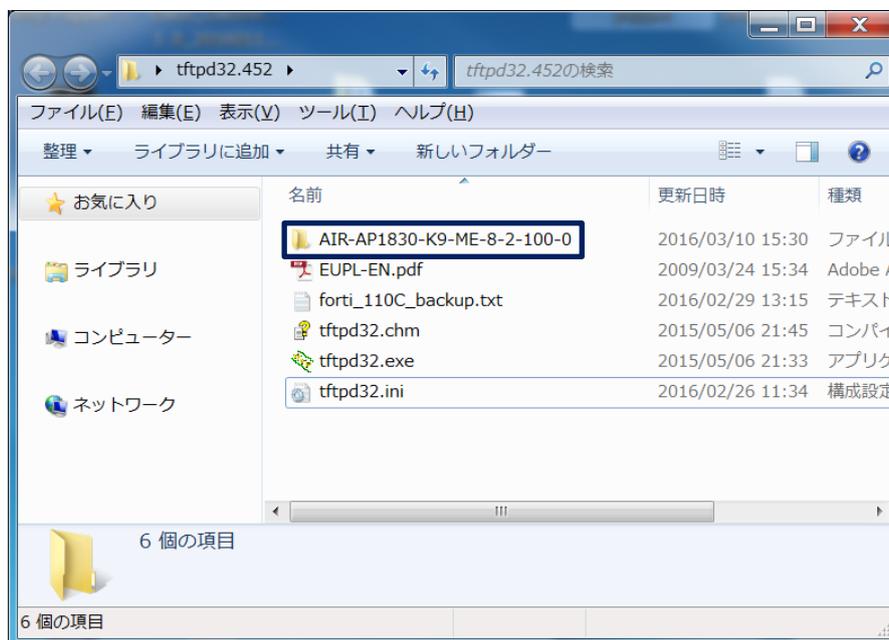


図 28 Windows 7 TFTP サーバの Root

(3) TFTP サーバを起動します。

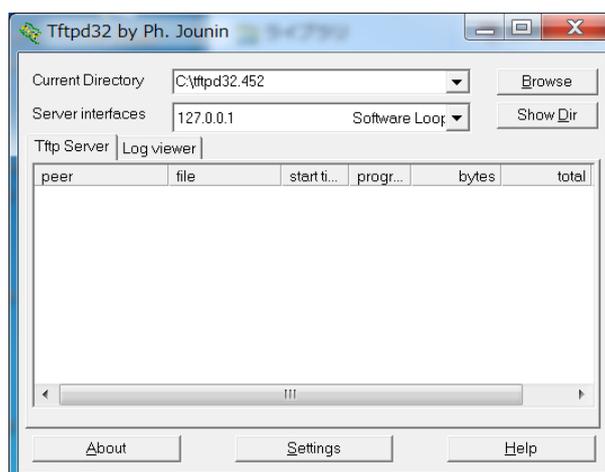


図 29 TFTP サーバ起動画面



(4) 管理用無線 LAN PC から Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI 画面へログインする。

※ 手順は「0

※ 無線 LAN 確認と Mobility Express ワイヤレスコントローラへのログイン」を参照

(5) Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Management」=>「Software Update」に切り替えます。

(6) 「Transfer Mode」を「TFTP」にします。

(7) 「IP Address(IPv4) *」に、TFTP サーバの IP アドレスを入力します。

(8) 「File Path *」に 0 で作成したフォルダ名を入力します。

(9) 「Apply」を押します。

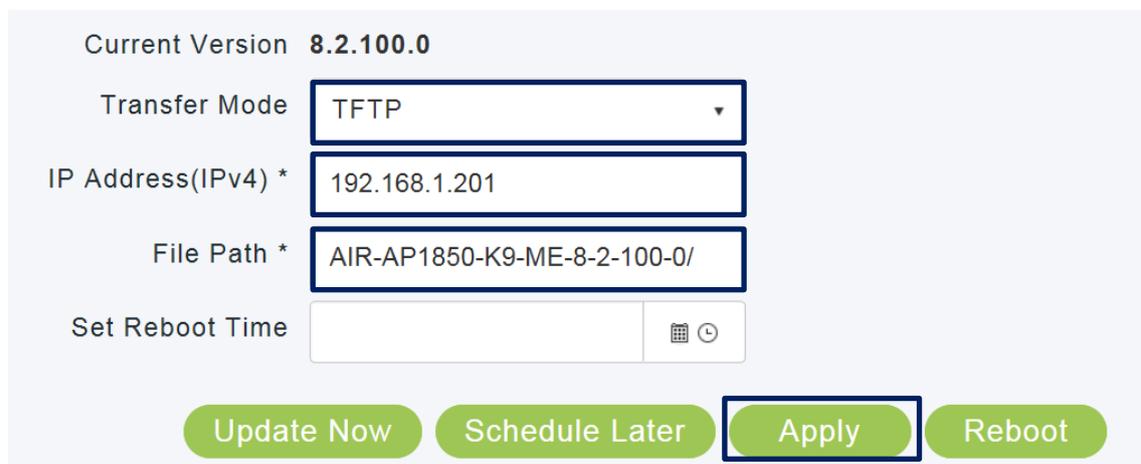


図 30 ソフトウェアアップデート画面

(10) 「Posted Successfully」と表示されることを確認します。

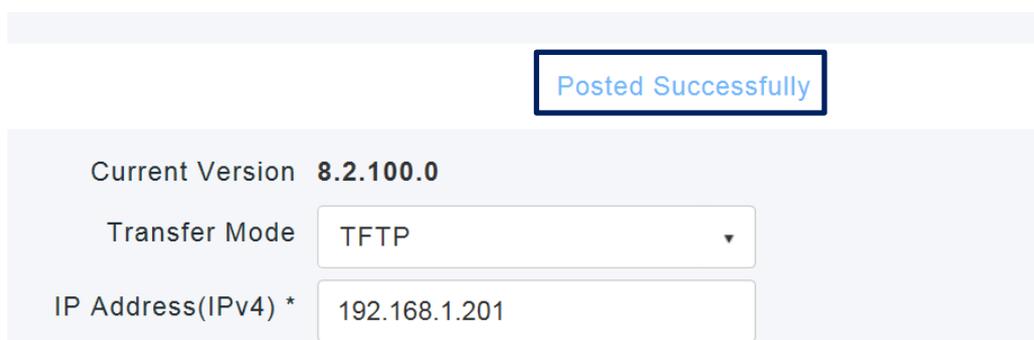


図 31 ソフトウェアアップデート画面

(11) 「Save Configuration」を押し、設定を保存します。



5.2 無線 LAN アクセスポイントの接続とホスト名・ロケーション情報登録

本節では、Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントを Mobility Express ワイヤレスコントローラに登録しバックアップとして動作させます。また、ホスト名・ロケーション情報を登録します。

(1) 追加する Mobility Express 対応無線 LAN アクセスポイントを Mobility Express ワイヤレスコントローラと同一セグメントに接続してから、電源を入れます。

※ 電源を入れてから接続した場合は、一度電源を切断してから再度実行します。

(2) 起動すると自動的に Mobility Express ワイヤレスコントローラを検出して、ファームウェアのアップロード、設定情報の同期が行われます。無線 LAN アクセスポイントの LED インジケータが緑色点滅に変わるまでしばらく待ちます。

※ この動作には、3～4分かかります。

(3) 管理用無線 LAN PC で Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Wireless Settings」=>「Access Point」に切り替えます。

(4) 追加したアクセスポイントが表示され、「IP Address」と「Up Time」が正しく表示されていることを確認します。

※ TFTP サーバからファームウェアが正しくダウンロードしてバージョンアップが成功しない場合、IP address が「0.0.0.0」と表示され無線が停止した状態が継続します。

	Name	IP Address	AP Mac	Up Time	AP Model
...	AP1850_01	192.168.1.103	38-ed:18:c8:0d...	0 days, 00 h 30...	AIR-AP1852I-Q...
n	AP38ED.18C8...	192.168.1.101	38-ed:18:c8:0d...	0 days, 00 h 03...	AIR-AP1852I-Q...

図 32 アクセスポイント設定画面



(5) 追加したアクセスポイントの を押します。

	Manage	Location	Name	IP Address	AP Mac
		Networkworld HQ 6...	AP1850_01	192.168.1.103	38:ed:18:c...
		default location	AP38ED.18C8....	192.168.1.101	38:ed:18:c...

図 33 アクセスポイント設定画面

- (6) 「AP Name」に無線 LAN アクセスポイントのホスト名を入力します。
- (7) 「Location」に無線 LAN アクセスポイントの設置場所を入力します。
- (8) 「Apply」を押します。

図 34 アクセスポイント個別設定画面



6. 集中管理型無線 LAN アクセスポイントの追加

本章では集中管理型無線 LAN アクセスポイントを追加する手順を記載します。

6.1 TFTP サーバの準備

本節の作業は、「5.1 TFTP サーバの準備」に従い TFTP サーバを準備します。この作業を行わない場合、集中管理型無線 LAN アクセスポイントが動作しないことがあります。

※ 既に準備が完了している場合は、この作業は必要ありません。

6.2 無線 LAN アクセスポイントの接続とホスト名・ロケーション情報登録

本節では、集中管理型の無線 LAN アクセスポイントを Mobility Express ワイヤレスコントローラに登録しバックアップとして動作させます。また、ホスト名・ロケーション情報を登録します。

(1) 追加する集中管理型無線 LAN アクセスポイントを Mobility Express ワイヤレスコントローラと同一セグメントに接続してから、電源を入れます。

※ 電源を入れてから接続しても正常に次のステップへ進みます。

(2) 起動すると自動的に Mobility Express ワイヤレスコントローラを検出して、ファームウェアのアップロード、設定情報の同期が行われます。

※ この動作は無線 LAN アクセスポイントの機種により時間が異なります。数十分ほどかかる場合もあります。

(3) 管理用無線 LAN PC で Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Wireless Settings」=>「Access Point」に切り替えます。



(4) 追加したアクセスポイントが表示され、「IP Address」と「Up Time」が正しく表示されていることを確認します。

※ TFTP サーバからファームウェアが正しくダウンロードしてバージョンアップが成功しない場合、IP address が「0.0.0.0」と表示され無線が停止した状態が継続します。

Name	IP Address	AP Mac	Up Time	AP Model
AP1850_01	192.168.1.103	38:ed:18:c8:0d...	0 days, 02 h 27...	AIR-AP1852I-Q...
AP1850_02	192.168.1.101	38:ed:18:c8:0d...	0 days, 00 h 32...	AIR-AP1852I-Q...
APcc46.d6e7.3...	192.168.1.104	cc:46:d6:e7:3d:...	0 days, 00 h 01...	AIR-CAP1702I-...

図 35 アクセスポイント設定画面

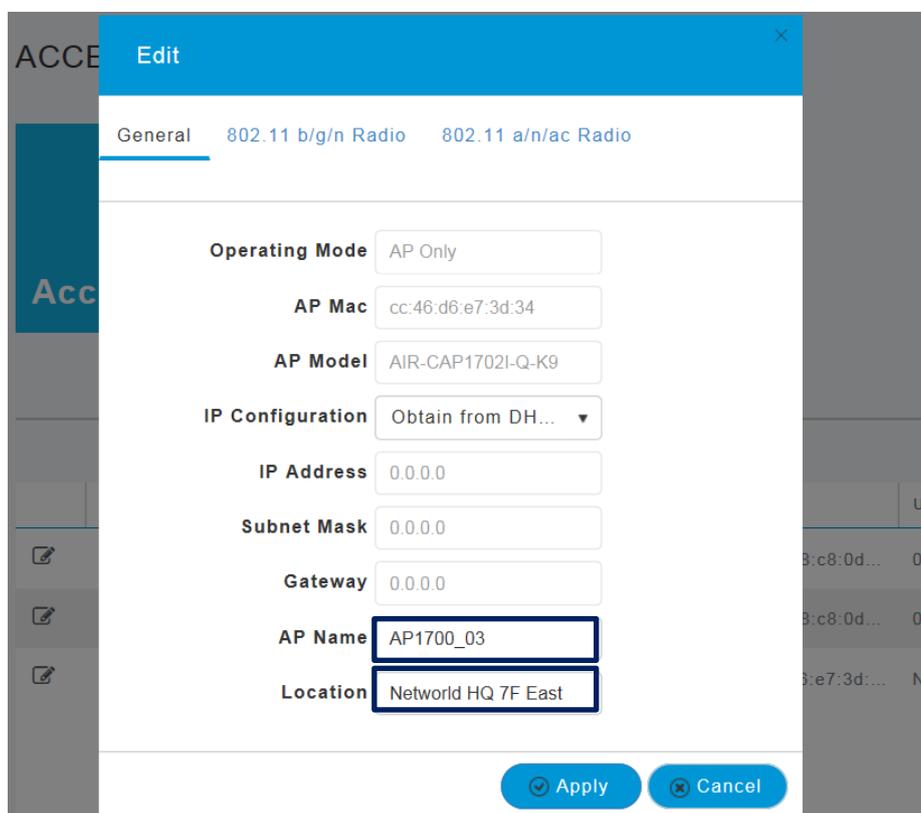
(5) 追加したアクセスポイントの  を押します。

	Manage	Location	Name	IP Address	AP Mac	Up Time
		Networkworld HQ 6...	AP1850_01	192.168.1.103	38:ed:18:c8:0d...	0 days, 02 h 27...
		Networkworld HQ 6...	AP1850_02	192.168.1.101	38:ed:18:c8:0d...	0 days, 00 h 32...
		default location	APcc46.d6e7.3...	192.168.1.104	cc:46:d6:e7:3d:...	0 days, 00 h 01...

図 36 アクセスポイント設定画面



- (6) 「AP Name」に無線 LAN アクセスポイントのホスト名を入力します。
- (7) 「Location」に無線 LAN アクセスポイントの設置場所を入力します。
- (8) 「Apply」を押します。



ACCE Edit

General 802.11 b/g/n Radio 802.11 a/n/ac Radio

Operating Mode AP Only

AP Mac cc:46:d6:e7:3d:34

AP Model AIR-CAP1702I-Q-K9

IP Configuration Obtain from DH... ▼

IP Address 0.0.0.0

Subnet Mask 0.0.0.0

Gateway 0.0.0.0

AP Name AP1700_03

Location Networkworld HQ 7F East

Apply Cancel

図 37 アクセスポイント個別設定画面



7. Mobility Express ワイヤレスコントローラ設定変更

本章では、Mobility Express ワイヤレスコントローラに対してパスワードなど基本的な設定を変更する方法について説明します。

7.1 Mobility Express ワイヤレスコントローラへのログインユーザーのパスワード変更

本節では、WEB GUI ログインと SSH/Console ログインする為のユーザー名・パスワードを設定する方法について説明します。

(1) 管理用無線 LAN PC で Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Management」=>「Admin Accounts」に切り替えます。

(2) 変更したいアカウント(ユーザ名)の  を押します。

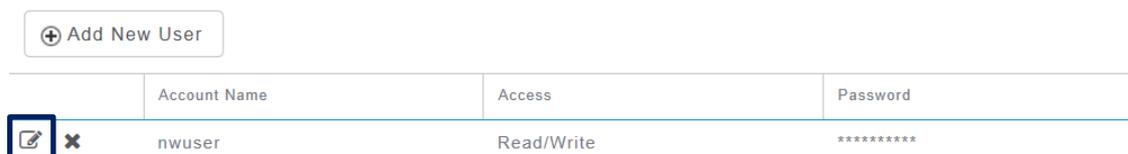


図 38 Mobility Express 管理用アカウント設定画面

(3) 「new Password」と「Confirm Password」に変更後のパスワードを入力し、 を押します。

※ 同じパスワードを 2 回入力します。

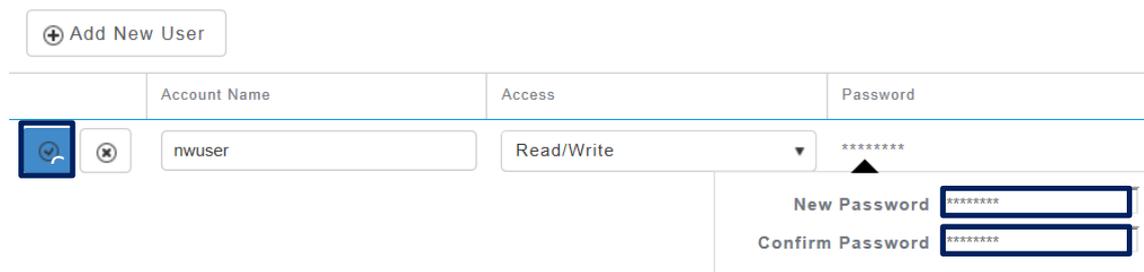


図 39 Mobility Express 管理用アカウント設定

(4) 「Save Configuration」を押し、設定を保存します。



7.2 無線 LAN Pre Shared key の変更

本節では、無線 LAN の Pre Shared Key の値を変更する方法を説明します。

(1) 管理用無線 LAN PC で Mobility Express ワイヤレスコントローラの WEB GUI のメニューを「Wireless Settings」=>「WLANs」に切り替えます。

(2) 変更したい無線 LAN 名の  を押します。

	Active	Name	Security Policy	Radio Policy
 x	Enabled	nwssid	WPA2Personal	ALL

図 40 無線 LAN 設定画面

(3) 「WLAN Security」を押します。

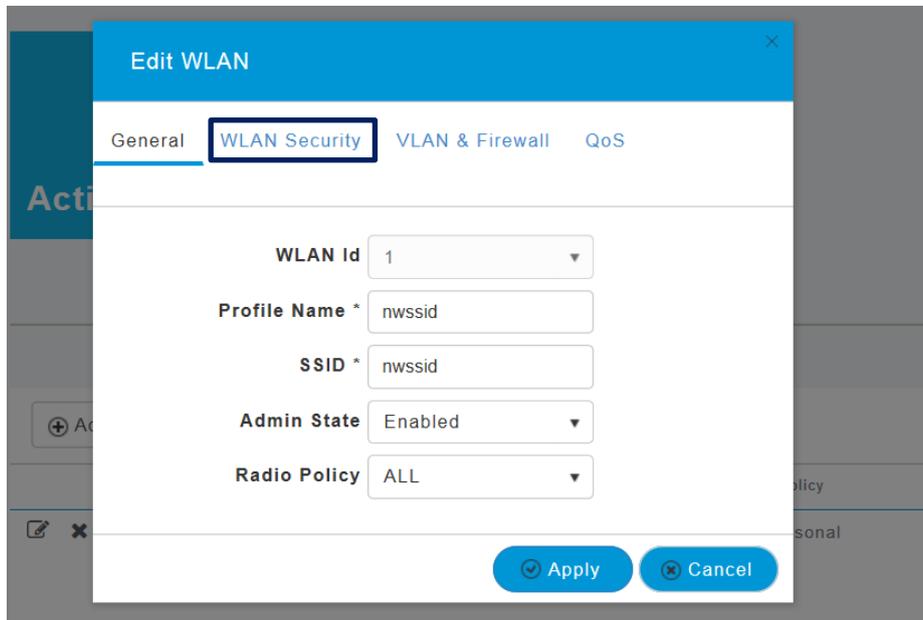


図 41 無線 LAN 設定画面



(4) 「Shared Key *」に新しい Pre-Shared-Key の値を入力します。

(5) 「Apply」を押します

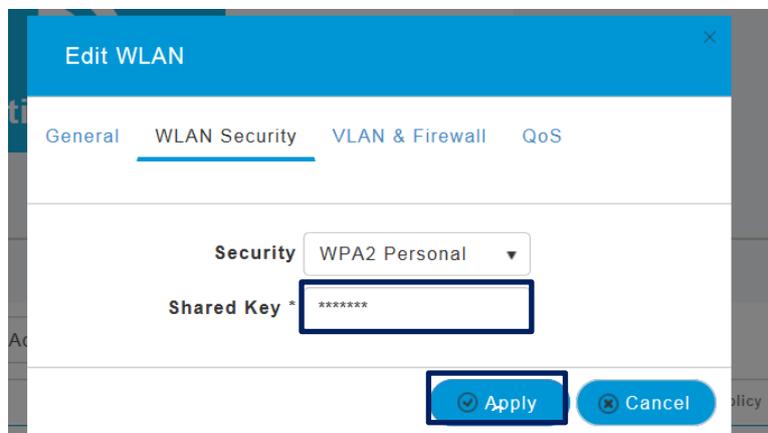


図 42 無線 LAN 設定画面

(6) 「Save Configuration」を押し、設定を保存します。

お問い合わせ

Q 製品のご購入に関するお問い合わせ

<https://info-networld.smartseminar.jp/public/application/add/152>

Q ご購入後の製品導入に関するお問い合わせ

弊社担当営業にご連絡ください。

Q 製品の保守に関するお問い合わせ

保守開始案内に記載されている連絡先にご連絡ください。

本書に記載されているロゴ、会社名、製品名、サービス名は、一般に各社の登録商標または商標です。
本書では、®、™、©マークを省略しています。

www.networld.co.jp

株式会社ネットワーク

